

# 雜 錄

## 新刊雜誌參考記事主題

地學雜誌 56 の 652 昭 18-6

本邦コバルト鍍床雜記	中村慶三郎	197
山口縣下に於ける接觸交代鍍床	坪谷 幸六	221
電氣學要覽 昭 18-7		

土木試験所報告 71

任友報告 5 の 1 昭 18-7

プルフリヒ光度計に依る鋼中非金属介在物各成分の比色 定量法第 3 報	三井 三郎, 小東 哲	1
航空機用珪素, マンガン, クロム鋼管に就て	小島 義正, 大森 仁平	13
炭素鋼に於て高温高圧水素瓦斯に對する各種元素に就て (高温高圧第 2 報)	大倉 幸雄	30

生産技術 29 の 8 昭 18-8

窯業協會 51 の 607 昭 18-7

高礬土質礦物に關する研究	永井彰一郎・淺原 照三・今岡 稔	381
$\beta$ アルミナに關する研究	山内 俊吉・加藤 左衛	395
電融ムライト質耐火物の研究 (第 1 報)	河合 幸三・古川 實	401
研削材料に關する研究 (第 1 報)	山口 悟郎	423
耐火煉瓦最近の事情	青木 均一	430
砥粒の粒度に就て	橋本 謙一	435

日立評論 26 の 8 昭 18-8

測定法による鋼中の磷迅速定量法	佐藤 信次	458
鋼塊の加熱に關する一考察	木戸 行男	462
構造用炭素鋼の機械的性質に及ぼす質量的效果に就いて	能勢 正元, 鈴木 憲三	466

發明 14 の 7 昭 18-7

技術評論 245 昭 18-8

東芝 18 の 7 昭 18-8

電解金屬マンガンの製造に就て (第 1 報)	村上 透 今道 多郎	347
ニッケルのデバイ特性温度及び電子比熱に就て, 久保哲治郎		369

工業雜誌 79 の 991 昭 18-7

氣泡の大きさに及ぼす表面張力の影響	植松 時雄	334
石英硝子	さ か え	366

電氣製鋼 19 の 7 昭 18-7

鉛及び若鉛に依るセメンテーション	加瀬 勉	287
鋼材の検査法 (其の 6) マクロ腐蝕試験 (2)	野田 一六	303

中研彙報 2 の 3 昭 18-3

金屬の凝固過程に及ぼす超音波の影響	石黒 政一	77
-------------------	-------	----

航研彙報 221 昭 18-1

Mg 合金板の抵抗熔接 麻田 宏 1

Mg 合金板の腐蝕に對する銲接及ネヂ止の影響 麻田 宏 11

航研彙報 222 昭 18-2

干渉計による亂流測定を試み 玉木 章夫 17

航研彙報 223 昭 18-3

電氣化學特輯號 昭 18-6

稀有金屬製鍊	小川英次郎	1
重金屬資源	高瀬 孝次	8
マンガン, クロム, タングステン及びモリブデン製鍊	岡田 辰三	14
コバルト製鍊	伊澤 正宣	26
ニッケル製鍊	大野萬次郎	36
重金屬合金	荻井 鐵夫	43
	武井 武	

航研彙報 224 昭 18-4

技術智能検査 (上) 淡路四治郎 55

金屬 13 の 8 昭 18-8

代用合金として見たるマグネシウム合金	伊丹榮一郎	501
代用合金としてのアルミニウム合金	五十嵐 勇	513
製鋼原鐵緊急増産の使命	有馬 徵	517
高速度鋼の特性と取扱方	志村清次郎	527
クロム鍍金とその機械的應用 (IV)	倉林五郎譯	535

衛生工業 17 の 6 昭 18-6

熱交換に就て	野手 一士	277
溫度計の溫度指示の時間的遅れ (1)		295

製鐵技術總覽 3 の 6 昭 18-6

化學總覽 17 の 7 昭 18-7

金屬學會 7 の 6 昭 18-7

低温度に於るニッケル及び鐵のヤング率	袋井 忠夫	249
金屬の凝固過程に及ぼす超音波の影響	石黒 政一	252
コバルトの K-吸収スペクトル	田中 晋輔	258
銅の電解研磨に就いて	三津木 力	261
	田中 實	

低炭素鋼材の引張り並に繰返し曲げ應力による内構變化  
平田 秀樹  
野垣 憲二郎 267

マグネシウム合金の直接電解製造に關する研究 潮 初一 278

工具鋼の熱處理要項 大和久重雄 177

熱處理變態論斷片集 岩瀬 慶三 185

電解マンガンに就いて 柳原 正 189

軍事と技術 199 昭 18-7

鋼の電氣焼入に就て 島菱利三郎 68

化學會誌 64 の 6 昭 18-6

分子化學的過程に於る方位效果 (第 7 報) 電子衝擊に依る水素分子のイオン化並に之に伴ふ分解に於る方位效果測定 (4) 中尾 常世 781

分子化學的過程に於る方位效果 (第 8 報) 電子衝擊に依る水素分子の  $1^{\circ}\Sigma$  状態への勵起に於て放出せられる電

<b>金屬學會誌</b> 7 の 3, 昭 18-3					
鉄鋼増産と小型高爐	井上 克巳	86	蒸發器の熱貫流率	關 陽	261
超音波の金屬熔融物に及ぼす影響 (第 1 報) Wood 合			縫合熔接に關する二三の實驗	西尾 保, 後藤三男	265
金の結晶粒の微細化及び均一化	能本 乙彦	92	アルミニウム合金中の迅速鋼定量法	富田 正二	278
ニッケルを含まざる高力導電用銅合金の研究 (第 1, 2 報)			不銹鋼製大型鑄鋼品の一例	清野 信二	283
銅を主成分とする Cu-Fe-P 合金系の時效硬化現象に			<b>生産技術</b> 29 の 5, 昭 18-5		
就いて	小西芳吉, 桎淵徹, 榊原富貴	95	生産増強と中小工業	松田竹太郎	1
Al 地金の繰返し熔解と熔湯處理に就いて (第 2 報)			鑛山機械化能率 (2)	澁谷 昇	15
	森永 卓次, 須藤 勉, 久保田登	114	マイクロメータの測定壓力に就て	松田 喜市	29
Al 合金押出棒材の研究 (第 5 報) 押出材の特異性能に			金屬理論の發展 (27)	野呂 道夫	34
就いて	小崎 正秀	120	<b>地學雜誌</b> 55 の 650, 昭 18-4		
工具鋼の熱處理要領 (1)	大和久重雄	89	<b>技術評論</b> 20 の 45, 昭 18-5		
電解マンガんに就いて (I) (輯録)	柳原 正	94	勤勞管理機構の確立	松田徳太郎	000
高級電弧熔接に於ける熔接部の異常破壊現象 (III) (翻譯)		97	<b>航研彙報</b> 217, 昭 17-9		
背面反射集注法カメラを使用せる場合の X 線廻折線の分			溫度場の光的學測定法に就て	玉木 章夫	245
裂と擴散	橋口 隆吉	101	同上 218, 昭 17-10		
<b>機械學會誌</b> 46 の 313, 昭 18-4			<b>華北電信電話株式會社研究雜誌</b> 2 の 2, 昭 17-10		
押出作業に就て	那須 倫彦	231	<b>科學技術動員</b> 2 の 5, 昭 18-4		
銅の電解研磨		295	<b>名古屋工業會會報</b> 昭 18-5		
不銹鋼熔接部の高温引張試驗		302	<b>九大工學部紀要</b> 10 の 1, 昭 18-3		
<b>製鐵技術總覽</b> 3 の 4, 昭 18-4			<b>朝鮮鑛業會誌</b> 26 の 3, 昭 18-3		
<b>九州大工學彙報</b> 17 の 4, 昭 17-12			東邊道七道溝鑛山産磁鐵鋼の選鑛	國弘 勳, 川野正治	1
指定形鋼及棒鋼の斷面定數表		189	鑛山聯盟主催鮮内主要鑛山視察報告會記錄 (2)		25
<b>機械學會論文集</b> 9 の 34, 昭 18-2			鑛業技術研究委員會記錄 (2)		34
發熱反應を伴ふ板型交換器の傳熱問題に對する一寄與	菅原春雄, 關 眞治 II-1		ダボイ地方の地質と鑛床 (3)	三本杉巳代治	37
燃燒ガス量及び空氣量の算式	石谷 清幹 II-25		低品位マンガん鑛石利用に關する研究 (第 1, 2 報 (木内))		47
簡単な形の物體の加熱と冷却	高橋 安人 II-35		モナズ石の疎解について (木内)		48
壓縮應力に於ける X 線の應力測定法の吟味	西原利夫, 小島公平, 外 I-12		<b>國策研究會週報</b> 5 の 13, 昭 18-3		
<b>石川島技報</b> 6 の 20, 昭 18-4			奉 賛 4 の 1, 昭 18-3		
水壓焼入起重機	小森 十郎	32	<b>大阪商工會議所月報</b> 431, 昭 18-4		
<b>殖銀月報</b> 59, 昭 18-4			<b>航空學會誌</b> 10 の 94, 昭 18-2		
鑛 業		22	<b>PROCEEDINGS OF THE IMPERIAL ACADEMY</b>		
<b>金 屬</b> 13 の 5, 昭 18-5			19 の 3, 1943-3		
鑄造の理論	楠瀬 四郎	297	<b>滿洲の技術</b> 2663 の 4, 昭 18-4		
最近の可鍛鑄鐵	谷 村 熙	305	<b>軍事と技術</b> 197, 昭 18-5		
最近の輕合金鑄物	菅野 友信	309	<b>動 力</b> 16 の 3, 昭 18-5		
鑄鐵の焼入硬化	岡本 幸治	317	珪素鋼板改良に關する二三の試み	今 菊 熙	57
クロム鍍金法とその機械的應用	倉林五郎譯	324	<b>技術評論</b> 20 の 6, 昭 18-6		
合金鐵の化學分析法	鹿島次郎, 石原日出男	330	<b>科學技術動員</b> 2 の 1, 昭 18-7		
<b>調査彙報</b> 3 の 1, 庚 10-1			製鐵技術の日本の特殊性	吉川 晴十	9
ウラル地方に於ける木炭銑の生産に就いて		129	<b>工學と工業</b> 11 の 5, 昭 18-5		
<b>機械技術</b> 31 の 5, 昭 18-5			<b>工業國策</b> 6 の 6, 昭 18-6		
防空工場の基礎知識 (二)	若月喜三郎	221	大量生産の諸問題特輯		
二軸的にみた熱應力の理論 (一)	雨宮 秀吉	239	<b>企 劃</b> 5 の 9-12, 昭 17-9-12		
押出工作用 5000 噸プレス	竹内 松男	250	列強に於ける産業組織の史的考察 (上)		127
薄肉ダイ・キャスト	菱谷六次郎	252	<b>發 明</b> 40 の 6, 昭 18-6		
鋼合金ダイ・キャスト	菱谷六次郎	254	發明の戰時體制を語る懇談會		2
<b>日立評論</b> 26 の 5, 昭 18-5			<b>滿洲技術</b> 20 の 169, 昭 18-6		
			増産技術鍊成講座 特輯		
			<b>殖銀月報</b> 61, 昭 18-6		
			<b>大阪商工會議所月報</b> 433, 昭 18-6		

機械學會 46 の 314, 昭 18-5		山本 峰雄	26
日本學術振興會に於ける腐蝕の機構の研究第4報(その2) 炭素鋼の機械的, 物理的並びに化學的性質と腐蝕との 關係	大越 淳, 坂井秀春		349
(その3)鋼及び鋳鐵の腐蝕に及ぼす雰囲気の影響	山本 信公		350
(その4)合金し易さと腐蝕との關係	山本 信公		350
(その5)鋳鐵に於ける耐腐蝕面の研究並に鋳鐵の腐蝕に 及ぼす影響	若杉松三郎, 岡野二郎		351
銅材の火花試験法	大和久重雄		353
衛生工業 17 の 5, 昭 18 5			
輻射線房計算法	牧田瑞雄, 余田喜重		1
機械技術 31 の 7, 昭 18-7			
微粉炭内燃機関	長尾不二夫		315
ガリチン型重力計に就て	片岡秀吉, 鈴木重光		331
防空工場の基礎知識(4)	若月喜三郎		344
機械と材料 79 の 990, 昭 18-6			
航空發動機弁ばね用炭素鋼線について	橋倉 勝治		283
電機式コンパレーターに就て	田口太一郎, 粟村 龍		302
工業用爐に天然ガスの使用	佐藤 負雄		307
造船協會雜誌 254, 昭 18-5			
航空學會誌 10 の 37, 昭 18 5			
曲げ及び張り加工による残留应力の一般理論	寺澤 一雄		181
電氣學會 63 の 659, 昭 18 6			
液體絶緣物の絶緣破壊電壓に及ぼす電極材料の影響につ いて	平野 慎吉		359
固有抵抗曲線について 第4,5報	清野 武		454
磁気異方性珪素板の磁歪特性に就て	瀧池喜充, 西川眞佐雄		458
電氣製鋼 19 の 6, 昭 18-6			
特殊鋼の質材效果に就て第3報 Cr 鋼, Cr-Mo 鋼 Cr- Ni-Mo 鋼に關する研究	清水定吉, 竹本專一, 杉 直二		245
酸性平爐の熔解過程に關する實驗(總評)	徳山 忠臣		259
鋼材の検査法(マクロ腐蝕試験)(1)	野田 一六		275
電氣評論 31 の 6, 昭 18-6			
日立評論 26 の 7 昭 18-7			
衝擊ピストン用高炭素鋼に就て(1)	國澤 益保		397
圓錐狀鋼材の空冷	木戸 行男		402
黒心可鍛鑄鐵の研究	菊田多利男		421
建築雜誌 67, 698, 昭 18-5			
建築物の構造種別選定規準解説	鳥井 捨哉		417
建築士 32 の 6, 昭 18-6			
土木學會 29 の 6, 昭 18-6			
若干の高次不穩定橋の解法に就て(1)	棚 橋 謙		433
アルミニウム 3, 3, 昭 18-5			
アルミナの $\alpha$ - $\gamma$ 轉移に於ける添加物の影響(1)	中野 善雄		127
輕金屬用各種電氣爐	吉村 英文		141
輕金屬用各種電氣爐について檢討(座談會)			154
アルミニウム合金の熔解過程に關し	菅野 友信		163
マグネシウム 12, 昭 18-6			
マグネシウム合金發動機架の鍛造	佐々木 寛		20
マグネシウム合金發動機の程度試験結果について			
金屬學會 7 の 5, 昭 18-5			
炭素鋼の恒溫變態によつて生ずる波來土顯微鏡組織		近藤 正男	193
Al-Mg 系合金研究(2)		三ヶ島秀雄	203
平爐, 電氣爐操業中の非金屬介在物の變化と鋼塊中に於 けるその偏析(工)鋼中の砂について	三井三郎, 小東哲		220
輕合金鑄物についての各種報告			129
外國に於ける熱處理論の展望(8)	岩瀬 慶三		166
鑄業會誌 59 の 998, 昭 18-9			
新夕張礦に於ける勞務管理の刷新と能率向上に就て (第 17 回渡邊賞牌)	小松三四郎		305
長壁式採炭切羽に於けるメタンガス湧出について (渡邊賞懸賞當選論文)	平瀬 碩克		310
採鑄冶金 21 の 6, 昭 18-6			
稀有金屬に於ての概要(4)	津田 昌利		000
選鑄作業の心得(3)			224
製鐵研究 183, 昭 18 4			
岩綿, 硝子綿, 石棉及び鑄滓綿の熱線性比較研究	田所 芳秋		123
薄鋼板熱間歴延に際し生ずる鎖線状ロール表面疵の防止 に關する報告	増 四 郎		143
製鋼法の物理化學(1)	益田 義三		43
製鋼廢熱汽竈に就ての再檢討	松田信之助		120
熔鑄爐用ターボ送風機について	藤田 梯二		11
全ハガキ商聯會報			
特殊鋼の基礎知識	古澤 文雄		35
電氣化學 11, 6, 昭 18-6			
アルミニウム電解浴中の鐵分の研究	齋藤八郎, 早川保昌		7
定量分光分析及びその輕金屬工業特にアルミニウム精鍊 工業的應用に關する諸研究(2)	小田 伸彬		10
航空機用輕合金に就て	岡 俊 平		22
鑄業協會誌 51 の 606, 昭 18, 6			
熔融珪酸鹽の結晶性に關する研究(3)	平岡 尙		325
滿洲産マグネサイトの基礎的研究(2)			
茂木今朝吉, 田崎孝夫			330
鑄業的方法論に立脚した含チタン磁性酸化鐵電極の研究 (6)	鈴木信一, 鶴飼大三		333
簡易溶解熱測定器に就て	佐藤 純夫		355
工業化學 46 の 543, 昭 18-5			
石炭類の脱灰にする研究(1~3)	香坂要三郎他二名		412
アルミン酸カルシウムの合成成立に合成物のソーダ溶解に 依るアルミナ抽出(3~5)	井料政吉, 三浦義衛		433
粗製アルミナの鹽素處理精製に關する研究(3)	有森 毅, 小西幸雄		438
化學會誌 64 の 5, 昭 18-5			
分子化學的過程に於る方位效果(5~6)	中尾 常世		575
チオシアン酸鐵の呈色反應	額 田 敏		669
熱擴散反應管による反應速度の研究	廣田 鈞藏, 木村 修		756
燃料協會誌 22 の 248, 昭 18-5			

化學會誌 (797 頁からつづく)			相山 正孝	48
子の角分布の計算に就て	中尾 常世	781	同上 1 の 4 の 4,3 昭 18-6	
簡單なる液體の熱壓力に就て (熔融鹽の電氣傳導度の研究 第 8 報)	穴戸 俊助	883	溫度範圍 800-600° に於ける高クロム鋼の脆性	富澤 宣成 63
液體の粒度に對する電場の影響に就て I	木村 修	895	時效性なき無磁性電氣器用鋼線	三橋鐵太郎 77
航空學會誌 10 の 98 昭 18-6			熔融純鐵及 Fe-C, Fe-P, Fe-Cr 合金の窒素吸収に關する研究	三橋鐵太郎 81
建築士 23 の 1 昭 18-7			同上 1 の 4 の 4,4 昭 18-6	
燃料協會誌 22 の 24 昭 18-6			熔鋼の取捨冷却	木下泰介譯 91
鑄物 15 の 4 昭 18-4			匍匐荷重を負したる場合の耐熱鋼の脆化並びに被害現象	相山正孝譯 93
硫黄を考慮せる鑄鐵の組織圖に就て	石松 博	163	同上 1 の 5 の 4,5 昭 18-7	
不銹鋼製大型鑄鐵鋼品の一例	清野 信二	190	最新の蒸氣追 (殊にスタンプハンマ) の經濟性に就て	伊藤 鎮譯 115
アルミニウム合金鑄物の話 (II)		178	新磁性材料としての冷間加工せるマンガン鋼	三橋鐵太郎譯 127
航研報告 251 昭 18-7			造船協會雜誌 256 昭 18-1	
朝鮮鑄業 26 の 5 昭 18-5			電氣協會 258 昭 16-6	
威鏡南道上農鑄山のコバルト, 電氣石 (硼鑄) 加里 長石 (加里鑄) 鑄床に就て	中村慶三郎	1	電氣評論 31 の 7 昭 18-7	
コバルト			土木學會誌 29 の 7 昭 18-7	
鑄業會誌 59 の 699 昭 18-7	(大 山)	23	軌條の撓屈の計算	小野 一良 530
屑鐵對策と原鐵の製造 (渡邊賢貴當選論文)	藤原 唯義	395	大陸科學院研究報告 7 の 2 康 德 10-5	
有機物に依る銅沈澱法の研究	吾妻 潔	402	水曜會誌 11 の 5 昭 18-6	
大分縣若山鑄山のニツケル鑄床		407	熔融金屬及合金の粘性に關する研究	森田 志郎 307
工業化學 昭 18-6			Bull. Nat. B. S. 昭和 18-6	
工業區策 昭 18-7			Eine empirische Formel für den armotischen Druck. (Auszug) Gisuke Mesituka 232	
建築雜誌 昭 18-6			Proceeding of the Imperial Academy 昭 18-7	
技研 3 の 3 昭 18-5				
カラライズ被覆鋼の耐酸性に就て	岩藤 孟平	1		
統計上より見たる鋼塊加熱爐の空氣換熱器の效果に就て	黒田 重義	13		
コークス用炭の研究 (第 1 報) 石炭の吸水性に就て	江上 忠界	20		
引拔歴延 (1)	根守 侃	26		
採鑄冶金 21 の 7 昭 18-7				
大東亞に於る石炭資源の開発並に其の需給關係に就て	上治寅次郎	262		
最近のアルミニウム製鑄に就て (11)	石野 俊夫	268		
三菱研究報告 6 の 4 昭 18-6				
最近のアルミニウム軸受	渡瀬 常吉	1		
ピアノ線の疲勞強さに及ぶ熱處理の影響	久野 孝重	21		
滲炭層の深さと機械的性質の關係 (第 2 報) (疲勞強後 に及ぶ影響)	秋月 三郎	33		
航研報告 251 昭 18-1				
壓縮性流體に於ける境界層に就て	谷 一郎			
電氣學會 63 の 7 昭 18-7				
酸化物陰極の反像現象に就て (第三部 酸素の影響及び組織像の反轉)	有住 徹郎	456		
多結晶體金屬に於ける磁歪特性の理論的合成に就て	菊池 喜充	471		
スチロールレザン熱試験法に就いて		478		
全科技聯科學技術蒐錄 1 の 4 の 4,2 昭 18-6				
高温に於て内壓のかゝる罐用鋼管の安全性の研究	富澤 宣成	25		
水素中加熱に依る鋼の延伸性及断面收縮性の低下に就て				

業 界 雜 報

制度經營の改善

統制令

- 統制會社令成る毎日, 朝日 803
- 鐵工聯では統制組合への編成替へに就いて同會々議室で商工省と打合會を開催した 日産 0807
- 重要産業協議では關聯産業の認職を要望するところあつて地方參事官と懇談會を開催した 朝日 日産 0723
- 増産確保に資するため鑄物統制會機構を改革する 毎日 0801
- 石炭統制會では今年生産計畫並に勞務管理の兩方面より炭礦作業の査定規程案を準備中 日産 0803
- 鐵鋼販賣制を改革す 朝日 0803
- 臺灣に於ける特殊鋼材の一元的移入對策成る 臺灣 0720
- 最近重工業部門の生産擴充に伴ひ非金屬礦物類の増産を必要となつたのでその統制機構の確立が要望されてゐる 日産 0806
- 鐵山統制會では銅, 鉛, 亜鉛の各鑄石に配給統制を實施することになつた 日産 0810
- 鐵鋼統制會では中央に即應し地方にも地區別に區延委員會を設置することになつた 日産 0927
- 商工省では合金鐵の生産増強とその緊急部門の圓滑なる配給を期するため統制規則を制定 8 月 1 日より施行することとなつた 朝日, 日産, 大阪
- 鐵鋼統制會では鋼鐵の飛躍的増産のため當局との一體化を圖り商工省と初懇談會を開催した 日産 0804 東京 0305 大阪 0804

北海 0807 鹿日 0806 朝日 0804 毎日 0805

○山西省の土法製鐵を合作社組織を以て一元的運営に乗出すことになつた 東亞 0804

○マライに生産物資統制規則實施さる 朝日 0809

### 査 察

○第二回行政査察は鐵石炭の増産に関する行政運営に多大の成果を収めて使命を完了した 日産、朝日 0731

### 價 格

○商工省では航機材料の金屬マグネシウムとその原料たる苦汁並に鹽化マグネシウムの増産を圖るためその價格を改正即日實施することになつた 日産 0731 朝日 0729

○企業整備資金措置法運用方針大綱決る 毎日 0718

○鐵鋼統制會では9月1日より砂鐵の全面的プール制を實施することになつた 大朝、大阪 0810

○商工省では鐵鋼原料統制會社をして半期に〇〇t以上生産する鐵山に對し一元的買取販賣を實施せしむる事になつた 日産 0724

○特殊鋼軸受等の原價計算準則決定 日産 0727

○砂鐵統制會では砂鐵のプール配給を9月1日より實施することになつた 日産、朝日 0810

### 割 當

○フェロアロイ協議會では物資統制會に基く最初の生産割當を決定通告を發した 日産 0725

○鑛石配給統制規則が改正され新たに砂鐵石炭重晶石等を追加した 日産 0724

○軸受配給統制を改正但し實施は來年度より 朝日 0728

○鐵鋼販では完璧配給を目指し機構を改革した 日産 0727

○鐵鋼統制會朝鮮支部の次回配給調整打合せ會は西鮮に開催されることになつた 京日 0803

○鐵鋼統制會では統制團體等の要望に應じ鐵鋼販をして統制團體の鐵鋼共同購入要綱を作成せしむることになつた 日産 0815

○鐵鋼販の根本的機構の刷新により新機構による實情本位の配給に多大の期待がかけられてゐる 日産 0803 西日 0804

○砂鐵の買取制9月10日より實施さる 日産 0731

○鑛山統制會では五鑛物の買取價格を制定8月1日製鍊所受入分より實施することになつた 日産 0801

### 各 個 統 制

○純鐵統制強化さる 日産 0720

○鑛山統制會では重晶石配給の一元化を圖るため統制要綱を決定10月より實施の豫定 日産 0807

○純鐵統制は強化され低炭素鐵製品も包括するやうになつた 日産 0720

○鐵道車輛工場國家管理に關し18日官民懇談會を開催 日産 0818

### 運 輸

○鐵道省では決戦下自働車輸送の完璧を期すため自働車輸送法を改正した 毎日 0815

○大陸輸送の増強をはかるため朝鮮に大陸交通作業を一貫的に經營する強力な新會社を設立 朝日 0729

### 回 收

○政府は金屬非常回收の萬全を期すため回收方法を強化擴大し現回收令同施行規則を全面的改正を行ふことに決定した。大朝 0312

○金屬回收令施行規則の全文發表さる 東京 0813 日産 0812

○商工省内に金屬類非常回收中國寶となすべき物件が含まれていないので「特殊回收銅物審査委員」が設置された 朝日 0723 釜日 0725

○急速なる鐵の増産を小型熔鑛爐を以て中心とする全鮮事業會社の整備が行はれた 京日 0810

○休廢止金山の資材轉用促進策成り北海道地区を皮切りに全國一齊に實施する 日産 0803

### 電 力 燃 料

○逓信省では電力の一層重點供給を期すため10月以降の規正方針要綱を決定した 毎日 0814

### 技 術 經 營

○蒙疆に炭礦耐火煉瓦黒鉛三會社を設立した 日産 0803

○半島に於ける石炭行政の一元化を圖るため國策會社朝鮮石炭株式會社を設立した 日産 0804

○日本銅管ではこの程草津鐵山を買収積極關發に乗出す 日産0722 東北振興アルミの改組成り昭和電工が乗り出す 毎日 0806

○尼崎鋼管新設さる 朝日 0727

○日本鐵鋼工業石産金屬に買収さる 日産 0724

○理研特殊製鐵會社新設さる 京日 0727

○帝國鑛發積極的に休廢止金山を買収増産に決定第一次として多賀鐵山を買収した 日産 0725

○東亞特殊製鐵會社多治繁業を買収 中日 0729

○重要産業の技術能率の向上に委託經營を推進特に特殊鋼機械部門に要望されている 日産 0726 釜日 0730

○燃料局では各重要工場代表と第1回熱管理研究會を開き診斷指導班分擔等を決定した 日産 0724

○鐵鋼統制統會では鋼、鐵生産増強を圖るため作業の全般的機械化を實施すべく第一回製鋼作業機械化技術懇談會を開催した 日産 0729

○フェロアロイ協議會では18日より3日間本部にて生産増強具體策を技術の面より種々検討した 日産 0815

○産機統制會では現場の發明、努力に酬ゆるため新しく褒賞制を設け實施することになつた 日産 0801

○石炭統制會勞務部では同會々議室にて18日勞務専門委員會を開催することになつた 日産 0817

○今回商工省では鉛管、鉛板、減摩合金業者の企業整備を斷行月末迄に完了の見込、毎日、朝日、日産 0817

### 従 業 者

○應徴士服務規律を施行した 毎日 0810

○東京製鋼増資新株を従業員に分布 朝日 0723

○福鐵局では今般鑛士制度を實施する事になつた 日産 0801

○製鐵勞務者の結核を預防健康増進のため日鐵豊田社長は八幡、輪而兩現場へ特別指令を發した 日産 0731

○商工省では全國炭礦、鑛山の職士に鑛士なる新制度を全面的に適用することになつた 日産 0806

○東京製鋼鋼索部門を良化積極的擴張に入る 東京 0713

### 設備及び原料の増強

### 御 進 講

○豊田日鐵社長の「鐵鋼業について」と題する御進講を御聴取された 毎日、日産、朝日 0817

○異例の御進講を申上げた豊田日鐵社長は宮中退出後日鐵、統制會職員を激勵した 毎日 0317 日産 0817

**北海道支部**

○日本鉄鋼協会北海道支部發會式並初總會は8日日本製鋼所室蘭製作所に於て舉行された 北海 0812

**會議、實施**

- 鑛物増産中央協議會開かる 日産 0722 朝日 0723
- 商工省では鉄鋼増産に即應して第 24 半期に於て耐火煉瓦を一舉 5 割増産することになつた 日産 0806
- 商工省では水鉛重石の増産確保のため最高價格決定と共に賦存状態の調査を實施し開發を促進して居る 日産 0811
- 鑛物の新生産目標を當局で研究中近く決定の見込 日産 0803
- 北海道及び大陸に於ける銅資源の開發は官民一致の協力により漸次活潑化してゐる 日産 0720
- 日鐵では各作業所に於ける本年度鉄鋼生産目標を完遂するため丸の内本社に於て技師長會議を開催した 日産 0811
- 重要鑛物非常増産強調期間の開始に當り岸商相談が發表された 日産 0801
- 商工省では銅、水銀、水鉛の各鑛物に對し更に一段と増産體制の強化を圖るべく目下具體方策を研究中 日産 0811

**新 資 源**

- 北海道沙流郡に帝國鑛發帝國滿庵兩社によつてクロム鑛床が発見された 日産 0728
- 輕金屬統制會では香川縣坂出市にボーキサイトの大量存在してゐるのを發見す 日産 0729
- 北海道にクロム鑛床が見された 日産 0728
- 山西省に於ける資源開發は調 朝日 0725
- 黒河省に地下資源續々と發見された 朝日 0808
- 世界のダイヤポーフ發見さる 北海 0716

**小 型 爐**

- 現地鉄鋼増産のため八幡製鐵所にて小型爐を製作近く現地向送の運びとなつた 毎日 0816
- 大陸に於ける日鐵擔當の小型爐建設愈々開始さる 日産 0804
- 北支に於ける小型熔鑛爐建設は快速に行はれてゐる 大阪 0728
- 重工業への第一歩として臺灣に小型熔鑛爐が建設され已に火入を行つた 臺日 0728

**計 畫**

- 鐘紡の青島工場は日本鋼管の技術を取入れ製鐵工場に轉換することになつた 京日 0810
- 石炭統制會では石炭流水作業を現有設備のまま新たな工夫をこらし更に能率化を圖つてゐる 日産 0801
- 重鑛物増産目標突破のため官民協議會を開催運動準備全く整ふ 日産 0723
- 大阪府下の鑛物工場にも生産増強々調週間を8月1日より展開する 大朝 0729
- 鑛山統制會では地元團體の一層の協力を求め増産目標量突破に邁進することになつた 日産 0729
- 滿洲に於ける鐵石炭の増産を期して官民懇談會が開催された 高知 0727
- 岸商相は重要鑛物非常増産強調期間の開始に當り鑛山近接町村及國民の深き理解を要望 日産 0801
- 商工省では「重要鑛物増産強調期間」に當り現場技術の指導を徹底目標突破を期す 日産 0801 毎日 0747

- 特殊鋼の急速増産のため軍官民一體となり増産に的確迅速なる措置を講ずることになつた 日産 0812
  - セレバスに於けるニッケルの製鍊は原住民の協力で完成 日産 0817
  - 各鑛山に於ける非常増産強調週間に呼應して製鍊所にも増産期間を設ける事になつた 日産 0804
  - 商工省では下半期の鑛物の新生産目標量を研究中 日産 0803
  - 商工省では銅の増産對策の一方策として鉋ズリを動員する事となり一部鑛山の推積量の調査を完了した 日産 0307
  - 船舶運航體制緊急整備要領に基く紙船主の正式配屬決定は海務院當局で慎重検討の所この程を大型船のみ決定した 日産 0817
  - 商工省では使用機の生産増強により鍛造鍛壓の高度化を攻中であつたが今回實施の運となつた 日産 0810
  - 日本高周波では鉄鋼増産の要望に應へて茂山鑛石を原料とする一大製鐵工場を清津に建設することになつた 京日 0801
  - 龍烟鐵鑛新設第1號熔鑛爐の火入式が日舉行された 蒙疆 0805
  - 商工省では小爐熔鑛爐の増産の結果好成績を挙げたので産機統制會と協力大型製鐵機の増産を促進させる運となつた 日産 0815
  - 製鐵セメント製造に不可欠な石灰石確保のため今回新會社船尾鑛業會社が創立された 日産 0801
  - 大同製鋼では回轉爐を利用して粒鐵の大増産をする事になつた 日産 0730
  - 河南省に於ける焦作土法製鐵所擴張さる 東亞 0718
  - 寶庫ボルネオの開發進み現地の製鐵可能である 朝日 0817
  - 北支開發の現状につき津島北支開發總裁談が發表された 日産 0804
  - 比島工業は具體的に躍進の段階に入つた 朝日 0805
  - 營口は工業都市として發展してゐる 朝日 0725
  - 香港の地下資源開發積化す 日産 0722
- 成 績**
- 十八年度上半期に於ける主要工鑛業會社の綜合利益率は低下した 朝日 0804
  - 滿洲に於ける第一四半期の製鐵實績は多少の隘路は勞務管理の徹底で突破躍進を續けている 満日 0807
  - 鉄鋼増産は副資材も頗りに圓滑化し愈々順調を續けている 日産 0815
  - 7月の銑鐵の増産實績は7割増強と鐵相閣議に報告 大阪0811
  - 18年度第一四半期に於ける出炭量は各地共良好 日産 0729 滿洲重工業増産現地報告 毎日 0810
  - 日鐵輪西製作所では銑鐵生産輸送に新記録を樹立した 日産0721 西日、讀報 0722
  - 日鐵八幡製鐵所では鋼材の増産目録しく目標量の約三割を突破好成绩を示した 日産 0810
  - 北九州に於ける本年度一四半期の鋼鐵生産は好成绩である 日産 0724
  - 本年度第一四半期に於ける重要鑛物の増産顯著なり特に鉛、亜鉛は目録しきものあり 日産 0728
  - 日鐵に於ける本年度第一四半期及七月中の成績は何れも生産目標を悉く突破した 日産 0818
  - 本年度の鉄鋼増産は種惡條件を受けつゝも第一四期半期は生産日

標を突破し好調を続けている 大朝 0729 朝日 0722

○石炭統制會で昭和 18 年度第一四半期の出炭状況調査の所東嶺局を筆頭に何れも目標を見事に突破した 日産 0729

○日鐵、鋼管は立地轉換し内地原料を中心とする銑鐵増産に成功 日産 0722

○鐵鋼増産の完遂を期し統制會で實施中の夏期皆働運動 7 月上旬出勤成績は各作業所何れも好成績 日産 0818

○八幡製鐵所では航空機用特殊鋼の増産に敢闘している 日産 0818

○本年度重要礦物超非常増産期間中に於ける各礦物の生産量の 8 月第 1 旬の實績が明かとなりマンガンを初め何れも目標を突破している 産日 0815

○釜石製鐵の増産状態好調僅か一ヶ月で7-9月の目標量を突破 大毎 0721

○マンガンの本年度第一四半期生産成績は昨年比して1割2分方の増産を示してゐる 新興マンガン地帯の開発に注目すべきものあり 日産 0723

○重點産業の第一四半期の成績發表さる鐵鋼部門は全部目標確保 朝日 0729

○滿洲國に於ける上半期鐵石炭等の増産は順調、下半期期待さる 日産 0725

回 收

○大阪府では第 3 次鐵鋼買上特別調査班の報告會を開催した 大阪 0806

○高知市内の非常金屬回收が開始された 高知 0728

○京城では金屬回收に夏休を返上して中學生も協力好成績を収めてゐる 京日 0801

○第三次鐵鋼強制買上げは 31 日締切、未申入者の注意を喚起した 日産、朝日、毎日 0731 鹿日 0802

技術操業の向上

會 議

○第一回北海道マンガンクローム技術者會議が開催された 北海 0724

○鐵鋼統制會では製鋼作業の全般的機械の具體的研究をするため關係各製鋼會社と第一回製鋼作業機械化技術懇談會を開催した 日産 0729

調 査

○能率協會では足尾、花岡兩嶺山の能率調査を行つた 日産 0731

○鐵鋼統制會では鐵鋼の飛躍的増産を期すべく今回技術部主催で12

月より5月間會員工場希望者技術者の製鋼作業、機械化實況見學會を八幡、廣畑、神鋼、厄鋼、川鋼にて開催する事になつた 日産 0808

意見改良考案

○學振では依國一博士を中心として熔鋼の迅速分析法を完成した 日産 0724

○銅合金用の金屬ベリウム電解法に成功した 日産 0815

○東海電極に於て特殊鋼用電極の代替品が完成された 日産 0813

○今次戦争により刀匠界では鍛刀の秘法を公開各流派つて刀劍報國の誠を盡してゐる 日産 0807

○「からみ」と黒鐵より銅、鉛、亞鉛の分解抽出に成功、愈々本格的操業を開始した 日産 0721

○日本製鋼所では新高射砲試作に成功して陸相より表彰された 大朝 0805

○住宅管工技師越智隆晴氏が虎、と稱す優秀な鋼板鋼製壓入式ペルを考案した 日産 0814

○商工省技師末野禎六氏により褐鐵礦より海綿鐵の精製を試験的乍ら成功した 中日 0731

○鐵鋼統制會では技術、整備兩部が共同研究を行つた結果、染料滓を製鐵原料に活用することに成功した 日産 0805

○鐵鋼統制會では製鐵原料轉換方策としてタ、ラ滓を高爐原料に使用することになつた 日産 0723

○焼結爐を設け沼鐵礦を活用することになつた 日産 0804

○砂鐵からの原鐵精鍊の電氣爐が完成された 青島 新報 0722

○工場防空の具體策 朝日 0807-0808

○第 6 次敵性特許處分が發表された 朝日 0720

習 練

○商工省では中小嶺山に對し新選礦技術の指導を徹底的に行ふことになつた 日産 0817

○兼二浦に鐵鋼戰士の練成場が開かれた 京日 0727

米 國

○米國産業界は資材勞力の不足著しく生産計畫に混亂を來してゐる 朝日 0814

○米國の軍需生産は原料不足から漸く停頓状態に入つた 朝日 0721

○米國の金屬回收は不成績である 日産 0803

○米國の軍用機月産は 7300 臺と發表された 朝日 0809

○米國は修正軍需生産計畫を發表した 日産 0814

○米イリノイ州に於ける炭坑罷業は炭坑側に凱歌あがる 朝日 0724

(803 頁から)

- 川村 信一君 (室蘭高工教授)
- 佐野 正夫君 (北海道工業試験所技師)
- 阿部 象一君 (室蘭第一工務部長)
- 萩原 巖君 (室蘭技研第二部長)

5. 昭和 18 年度第 2 回評議員會

日 時 昭和 18 年 8 月 6 日

場 所 書狀を以て評議に代ふ

出席者 94/112

議 題 昭和 18 年 7 月 26 日附を以て本會北海道支部設立に關し同委員長前川清君外 9 名より承認方申請の件

(別項支部規則参照)

決 議 出席者全員異議なく承認

6. 野田文庫委員會 (昭和 18 年第 1 回)

日 時 昭和 18 年 8 月 6 日

場 所 書狀を以て會議に代ふ

出席者 22/25

議 題 1. 用紙節約のため當分の間圖書目錄印刷に代ふるに一部訂正の程度に止めたき件

2. タイプライター修理不能に付き一臺購入の件

決 議 出席者全部異議なく承認